熊本大学 J-PEAKS*社会共創シンポジウム

震災対応の知見を、地域と産業のレジリエンスへ

熊本は、10年の間に２度の大きな地震を経験しました。本シンポジウムでは、その対応と復旧の過程で得られた知見を一つの災害の記憶にとどめることなく、地域と産業が将来のあらゆる危機にしなやかに向き合い、回復し、変化していくための力-レジリエンス-として捉え直します。

歴史的視点や産業界からの講演、そして大学・自治体・企業の垣根を越えた議論を通じて、震災の教訓をこれからの産業・地域づくりにどう活かしていくかを、熊本の地をモデルにともに考えます。

＊本学は令和６年度文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択され、令和7年度より「半導体実装から社会共創研究を通じて、地域イノベーションの実現と持続可能な産業都市構築」を目指して事業を開始しました。

令和8年
12月7日 月
14:00～16:30 開場：13:30～

参加無料
どなたもご参加できます

会場：熊本城ホール シビックホール
熊本県熊本市中央区桜町3番40号

開催形式：対面・配信同時開催
※本シンポジウムは録画・録音させていただきますのであらかじめご了承ください。

Program

14:00 開会挨拶 小川 久雄（熊本大学 学長）
来賓挨拶 北野 允（文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課長）
安浦 寛人（国立情報学研究所 副所長/J-PEAKSサポーター）
14:15 熊本大学 J-PEAKS取組概要・活動報告
高橋 浩之（熊本大学 研究・産学連携担当 理事）
14:25 講演 稲葉 継陽（熊本大学 永青文庫研究センター 教授）
14:40 招待講演 田上 一平（地方経済総合研究所 総合調査部 主任研究員）
15:00 招待講演 調整中

15:20 休憩

15:30 パネルディスカッション「共に創る、災害に強い社会・まち（仮）」
ファシリテーター：柿本 竜治（環境負荷・インフラ対策ユニット 副PM）
分島 彰男（ユーザー産業創出・実装ユニット 副PM）
黒山 竜太（熊本大学 大学院教育学研究科 准教授）
星野 裕司（熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 地域デザイン部門 教授）
田上 一平（地方経済総合研究所 総合調査部 主任研究員）など
16:20 閉会挨拶 高橋 浩之（熊本大学 研究・産学連携担当 理事）

申込方法

締切日：令和8年12月2日（水）
お申し込みは右のQRコードから
※対面・オンライン共通
※対面は先着順（約300名）
https://forms.cloud.microsoft/r/8nBDJqeGTv

お問い合わせ

熊本大学 研究・社会連携部
地域中核事業課 地域中核事業担当
TEL: 096-342-2263,2262,3100
E-mail: cyukaku.jimu@ms.kumamoto-u.ac.jp

参加案内

アクセス



オンライン参加方法

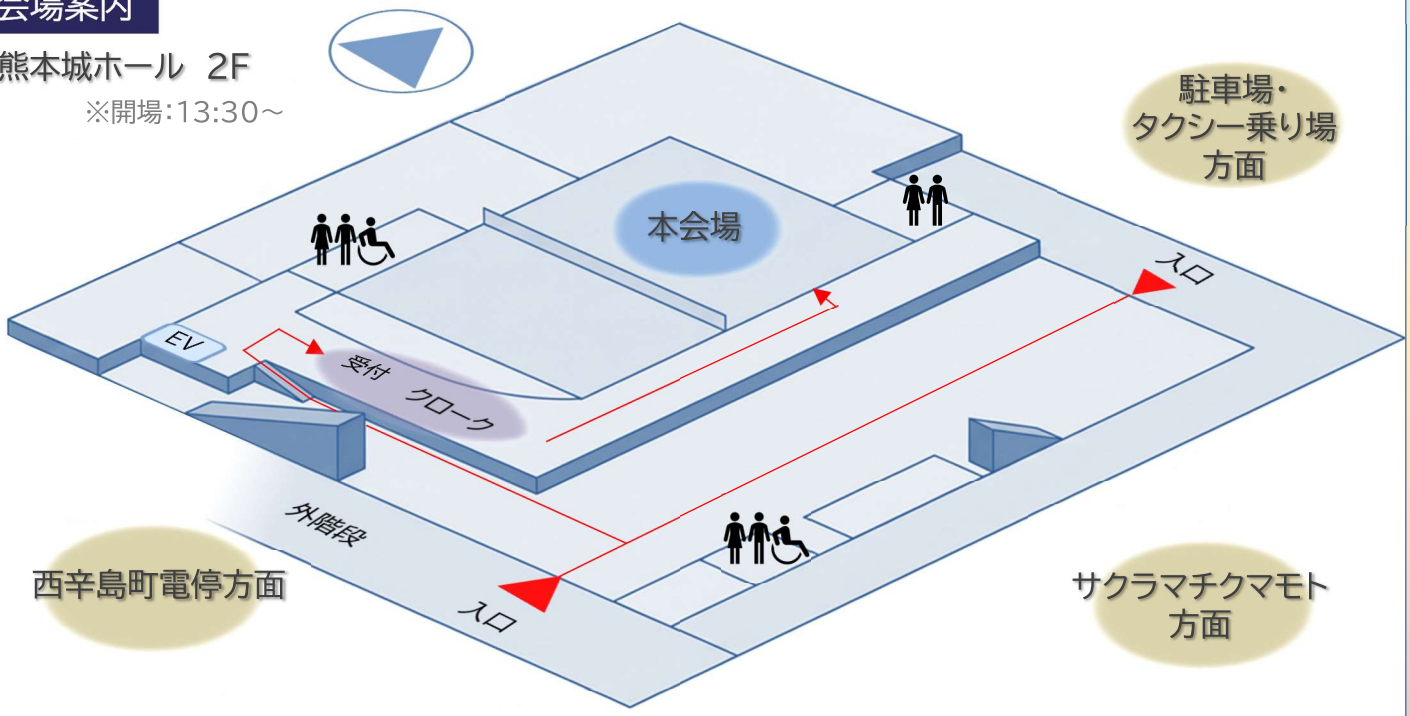
①参加申込
②開催数日前に参加URLをご連絡
③参加URLに当日アクセス

注意事項

・参加URLは申込時に記載いただくEmailアドレスへご連絡しますのでお間違いないようお願いいたします。
・パネルディスカッションにて質疑応答の時間を設けますが、オンライン参加の方からは受け付けることができませんので予めご了承ください。

会場案内

熊本城ホール　2F
※開場:13:30～



熊本大学のJ-PEAKSとは？

本学が立地する熊本県では、世界最大級の半導体メーカーの進出により半導体産業の集積が加速し、地域経済に大きな波及効果を与えています。一方で、産業人材不足、環境負荷といった課題の顕在化とともに半導体ユーザー産業創出によるイノベーションエコシステムの確立が望まれています。本学は、半導体三次元積層技術を実装し、地域産業の活性化および課題解決の「結節点」構築に取り組んでいます。

本学のJ-PEAKS情報はこちらから
https://j-peaks.kumamoto-u.ac.jp/

お問い合わせ

熊本大学 研究・社会連携部
地域中核事業課 地域中核事業担当

E-mail: cyukaku.jimu@ms.kumamoto-u.ac.jp
TEL: 096-342-2263,2262,3100